

新型コロナウィルス感染症対策について

医危第1648号

令和2年11月14日

各神奈川モデル認定医療機関 院長 殿

神奈川県知事 黒岩 祐治
(公 印 省 略)

「医療アラート」の発動に伴う即応病床の拡大について（依頼）

日頃から本県の感染症対策行政に格別の御理解と御協力をいただき、また、新型コロナウィルス感染症に係る医療の提供の継続に御尽力くださり、厚く御礼申し上げます。

さて、令和2年7月以降の新型コロナウィルス感染症の入院患者数が減少しない中、11月12日には過去最多となる147人の新規発生患者数が確認されるなど、本県における新型コロナウィルスの感染状況は厳しさを増しています。

そのような中、11月13日時点の新型コロナウィルス感染症病床全体の占有率は18.7%（病床利用数は362床）となり、感染状況を示すステージⅢ（感染急増）の指標である20%に相当する388床に数日内に達する可能性が強く見込まれます。

こうした状況を受け、本日、新型コロナウィルス感染症神奈川県対策本部会議を開催し、各認定医療機関の皆様に対し、新型コロナウィルス感染症病床の拡大を要請する「医療アラート」を発動しました。

新型コロナウィルス感染症患者の受入が可能な認定医療機関で設けていただいている即応病床数を可能な限り増床してくださいますようお願いします。

県民のいのちを守るために、引き続き、本県の感染症対策への御理解と御協力をお願いします。

問合せ先

健康医療局医療危機対策本部室

企画グループ 松本

電話 045-210-4615（直通）

陝西地區患者等診療體系

令和2年1月2日
Ver. 3

